

# 小学校入学をひかえて



茨城キリスト教大学  
文学部 児童教育学科  
教授 飛田 隆



応援ナビ



ツイッター

# 1 親としての心構え

## ●茨城県教育委員会子育てアドバイスブック「クローバー」 9ページ

**「小学校生活を親子で一緒に楽しみましょう!」**

- ・このことは親としての大切な心構えだと思っています。

**「小学校には、たくさんの行事等があります。親も学校生活に関心をもち、親子で一緒に思い出を作りましょう。」**

- ・行事等の紹介として「入学式」、「運動会」、「授業参観・懇談会」、「家庭教育学級」などの簡単な説明がわかりやすくされています。



# 1 親としての心構え

- ・ 家庭の中で初めて小学校に入学するお子さんがいらっしゃる場合は、保護者の方もお子さんもお心配なこともあると思います。
- ・ ご心配なことがあるのは当然だと思いますので、例えばお子さんに心配なことを聞いてみて、一緒に考えたり、調べたりしてみる事はいかがでしょうか。  
こうすることで、お子さん、保護者の方も心配事が減っていくと思います。



# 1 親としての心構え

- ・ 心配なことがある程度解決しましたら、今度はお子さんが楽しみにしていることを聞いてみてください。
- ・ 勉強のことも話題になるかもしれませんが、学ぶ楽しさ、知らないことを知る楽しさをお伝えください。



## 2 入学に向けた準備

- ・規則正しい生活をゆっくりと身に付けることが大切です。
- ・基本は早寝早起きになります。どんなに良い環境で育っても寝不足では本来の力が発揮できません。
- ・食事も大切で、特に朝食は重要です。脳は栄養をいつまでもためておくことはできませんので、朝食をとることが学校生活を充実させるために必要になります。
- ・排便の習慣をつけることも大切です。朝であればゆとりをもった時間を確保しておくことが大切になります。





# 3 入学後の親としての楽しみと心構え

- ・お子さんは小学校での出来事を保護者の方に話したくて仕方がないと思いますので、お子さんからの話を聞くことが楽しみになると良いと思います。



- ・その時に注意が必要です。

小学校1年生ぐらいでは、まだ必要なところだけポイントを絞って話すことはなかなか難しいので、朝からの話になると思います。何回か聞いているうちに、つい朝の話はわかったからと言ってしまうことがあるかと思いますが、それでは次が続かなくなってしまう場合あることを理解しておくことは大切です。



# 3 入学後の親としての楽しみと心構え

- ・保護者として授業や勉強の事に関心があることはわかりますが、子どもが話さない時には聞かないことが大切です。
- ・授業や勉強の事を話すお子さんがいらっしゃる場合もあると思いますが、その時には「できたの、手を挙げた、点数はどうだった等」に関してはお子さんから話が出ない場合は具体的に聞かないで、お子さんの話を聞きながら相槌を打ち、ほめてあげることが大切だと思います。
- ・先生に注意されたような話にはつい、詳しく聞いて注意しなければと思うかもしれませんが、聞き流してあげるのが良いと思います。その件は先生が注意されていますので、問題ありません。  
あまりしつこく聞くと話をしてくれなくなります。

